

## レンタサイクル(無料)の利用について

- 自転車の利用について  
交通ルールを守り安全に心がけてください。
- 天候の急変や体調不良の場合  
上記により移動が困難な場合は、すみやかに下記へ連絡して下さい。
- 自転車の異常  
整備には万全をきいておりますが、不良箇所が見つかった場合はすみやかに下記へ連絡して下さい。
- 自転車の管理について  
自転車を離れるときにはカギをかけてください。
- 返却は展示学習館がガイダンス山代の郷をお願いします。

展示学習館 ↔ ガイダンス山代の郷 自転車の相互乗り捨てができます。

## Information

- 開館時間 午前9時～午後5時(ただし入館は4時30分まで)
- 休館日 火曜日・年末年始  
企画展前後臨時休館(電話でお確かめ下さい)
- 入館料 (企画展別途料金)

|      |      |              |
|------|------|--------------|
| 一般   | 200円 | 団体20名以上 160円 |
| 大学生  | 100円 | 団体20名以上 80円  |
| 小中高生 | 無料   |              |

- 交通(バス) JR松江駅一畑バス4番のりば  
八雲行(約18分)風土記の丘入口下車  
(タクシー) JR松江駅から15分(国道432号線)

### 島根県立八雲立つ風土記の丘展示学習館

〒690-0033 松江市大庭町456番地  
TEL.0852-23-2485 FAX.0852-23-2429  
http://www.yakumotatu-fudokinooka.jp

### ガイダンス山代の郷

- JR松江駅よりバス15分山代町下車徒歩2分
  - JR松江駅より車10分
  - ◆開館時間 午前9時～午後4時30分
  - ◆休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
  - ◆入館料 無料
- 〒690-0031 島根県松江市山代町470-1  
TEL.0852-25-9490

### ■交通のご案内(略図)



### 1 神名槌野(茶臼山)

『出雲国風土記』には、朝日山、大船山、仏経山、茶臼山の4つが、「かななび山」として記されている。神々が籠もる山とされる。標高は171.5mあり、戦国時代には山城としても利用されていた。



### 5 出雲国造館跡推定地【8世紀】

古代における出雲国造出雲臣の居館跡は、現在の大庭町土居地区(神魂神社参道周辺)と推定されている。数カ所が発掘調査され、大きな柱をもちいた建物跡が発見されているが、全体の様子はわかっていない。



### 7 六所神社

出雲国庁跡の中心部分にある神社で、本殿は大社造り。出雲国の総社である。境内の一角には、国庁跡発見のきっかけとなった地名「こくどう」を示す石碑が建てられている。



### 8 浄音寺

本尊の十一面観音立像(木像、高さ1.3m)は鎌倉時代の秀作で、国の重要文化財。中世には神魂神社の神宮寺として栄えたが、今は観音堂だけが残っている。



### 2 山代郷南新造院跡

『出雲国風土記』に記載された、出雲臣弟山(おとやま)が建立した新造院の跡と考えられる遺跡である。平安時代(9世紀)に四天王像をわいた、四王寺(わじ)跡とも考えられている。



### 6 荒神谷・後谷古墳群【6～7世紀】

ウォーキングトレイル(はにわロード)の北側丘陵にある、10～20mの方墳16基、横穴墓約50基からなる大古墳群。未整備のため案内者がいないと見学はむずかしい。



### 3 山代郷南新造院瓦窯跡

山代郷南新造院跡から約200m南の丘陵斜面に位置する。山代郷南新造院の川原を焼いたと考えられる窯跡で、3基の窯が確認されている。焼成室と燃焼室の段差が大きい特徴的な登り窯で、平窯に改造されたものもある。



### 4 真名井神社

茶臼山の南斜面にある神社で、現在の本殿は江戸時代延宝7年(1679年)に建てられた。本殿は典型的な大社造りで、内面に極彩色の壁画が描かれている。江戸時代には「伊弉諾社」と呼ばれており、明治初年に真名井神社の名に変わった。

